

## F 保健師（北保健センター 女性）

### 1. 派遣された期間

2月17日(土) ～ 2月21日(水)

### 2. 派遣された場所

能登町

### 3. 担当した業務内容

派遣所巡回、75歳以上の高齢者の家庭訪問

### 4. 派遣されたときの現地の状況

古い家屋は半壊～全壊が多く、そのままの状態。建物の危険度判定はほぼ済んでおり、緑・黄・赤の張り紙が貼られている。電線が垂れていたり、瓦が落ちてきそうな場所有り、ヘルメット着用が必要。

### 5. 被災者の様子

避難者は減ってきている。健康状態は落ち着いている人が多いが、高齢者で福祉避難所入所を勧められているが家族と一緒にいることを希望し、避難所に残っている方も多い。

### 6. 避難所の様子

食料等の物資は十分あり、病院も再開してきているため薬常備の支援も終了。

段ボールの仕切りはあるが、2人おきの避難所もあり、プライバシーの保護は十分ではなく、隣の人とのトラブルについても巡回時に相談あり。

### 7. 現地で困ったこと

断水が継続しており、トイレが少なく困った。訪問した高齢被災者も毎日給水車は来るが、水を運ぶのが大変と訴えあり。

### 8. 派遣を終えて感想

災害対策の大切さを改めて実感し、日頃の活動の重要性を実感しました。